

平成29年7月3日～梅雨前線による

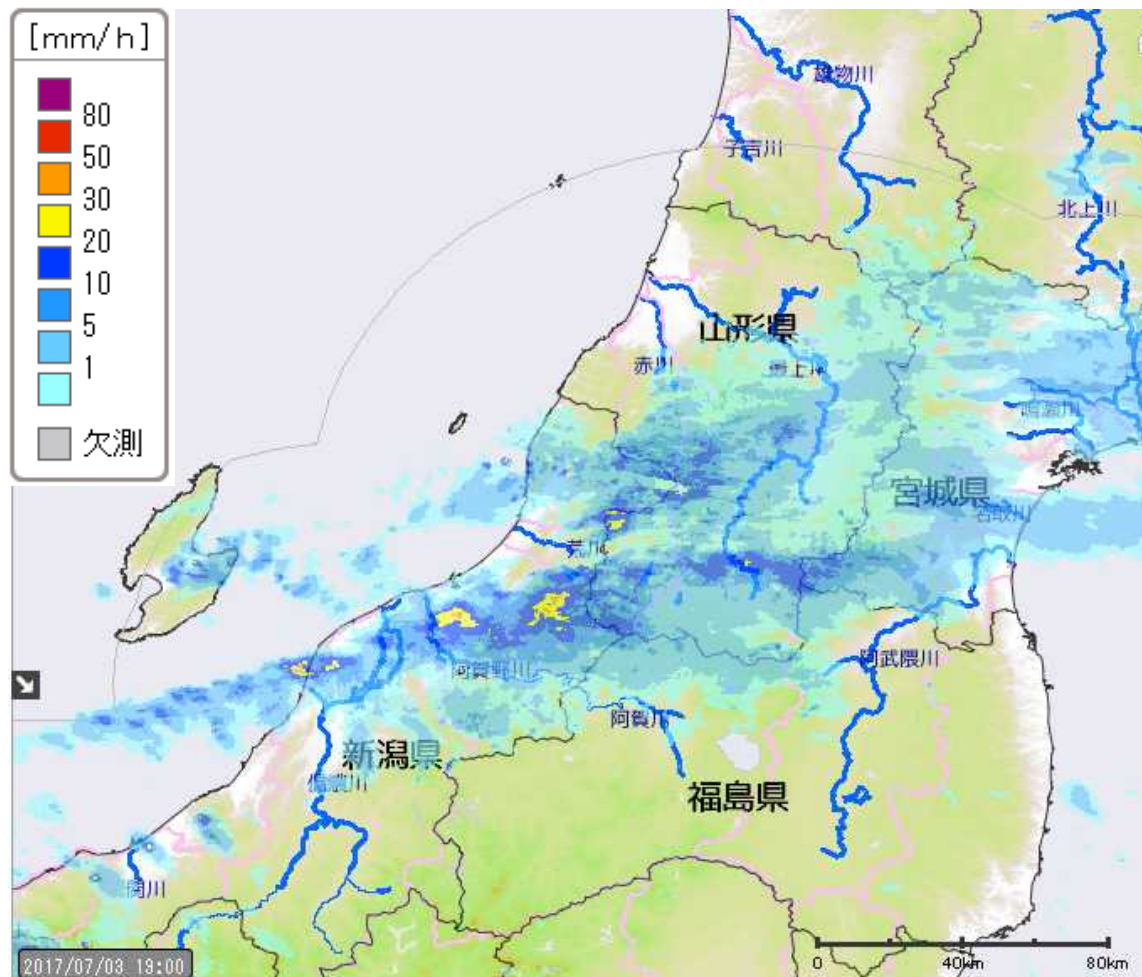
荒川 出水状況(速報)

平成29年7月13日
国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所

1. 気象の状況

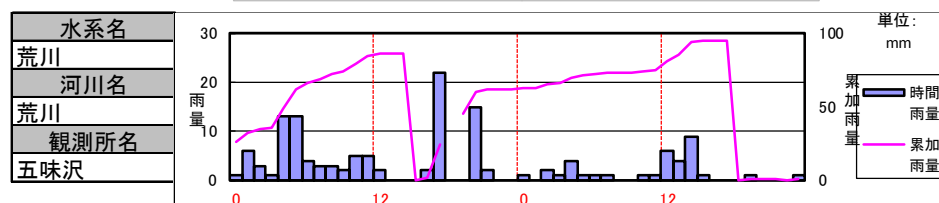
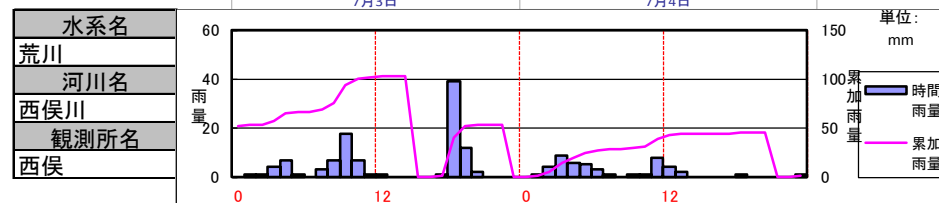
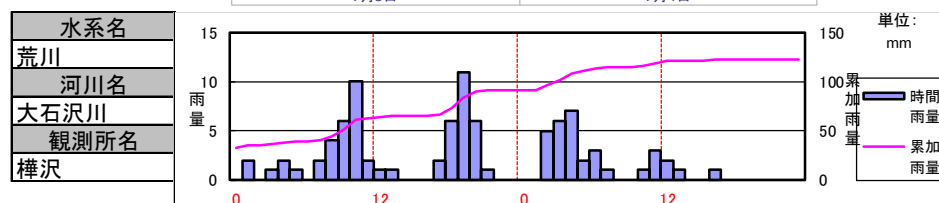
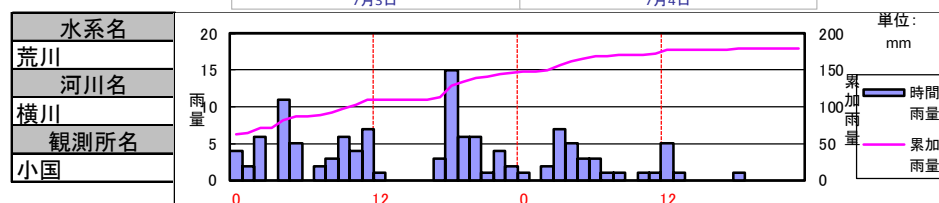
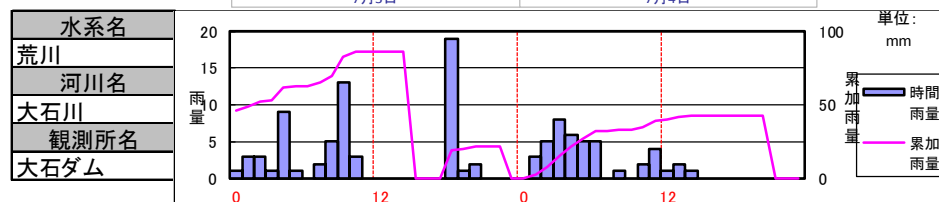
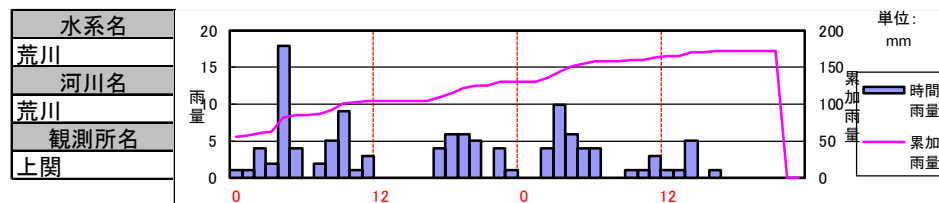
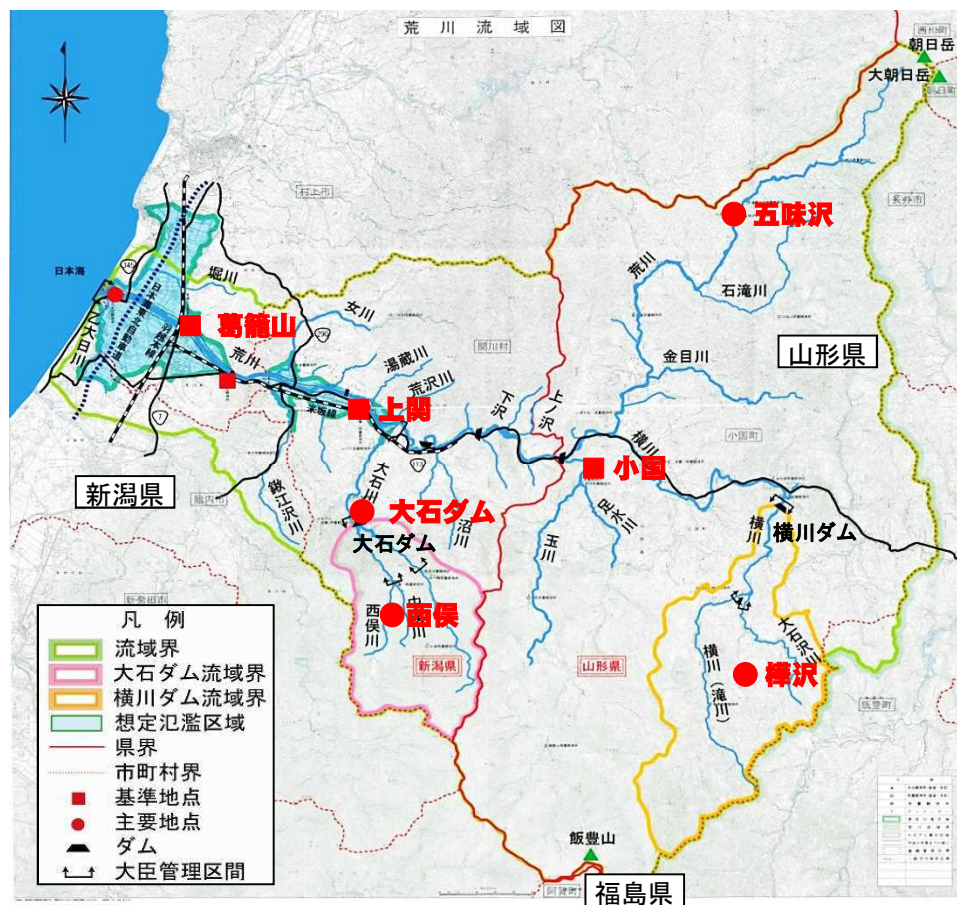
6月30日から7月5日にかけて、北陸地方や東北地方付近に停滞した梅雨前線の活動が活発となり、断続的に非常に激しい雨が降り大雨となった。このため、新潟県では大雨となり、人的被害、浸水被害及び土砂災害などの被害が発生し、交通機関やライフラインにも大きな影響があった。

荒川では上関観測所において、氾濫注意水位(警戒水位)4.30mを超え、7月4日22:30にピーク水位4.34mに達した。人的被害または浸水家屋など、内水被害の情報はない(7月11日時点)



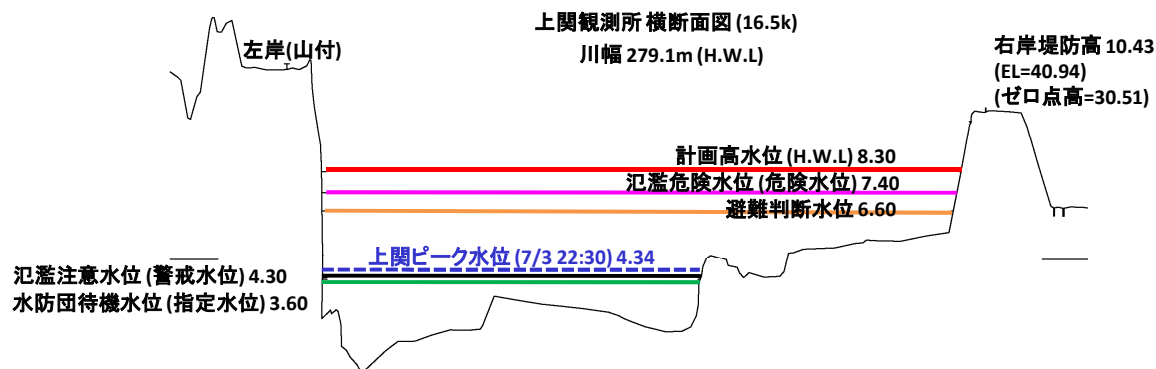
●降水量の状況

羽越河川国道事務所管内では全域にわたり7月3日から断続的に雨が激しく降り、累加雨量は上関観測所で172mm、小国観測所で179mmに達した。

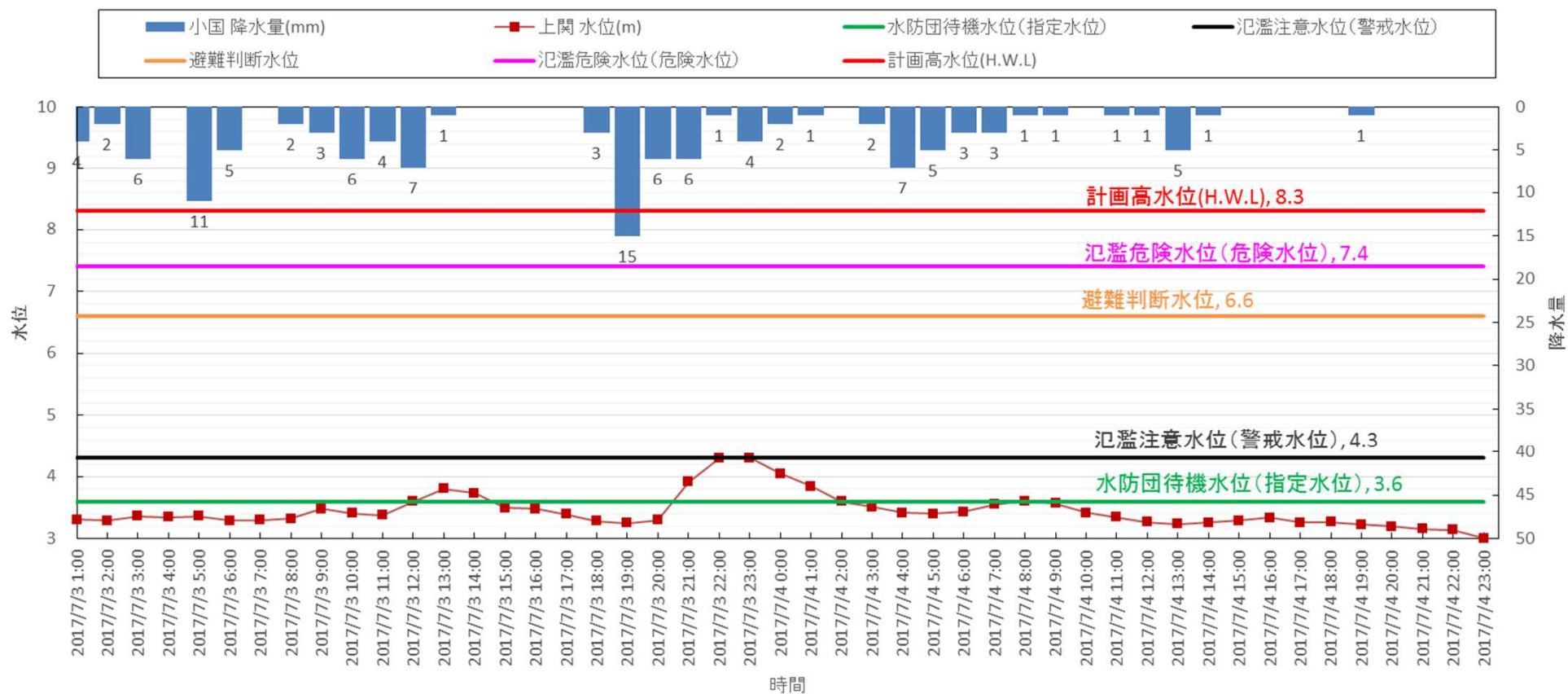


●上関における水位状況

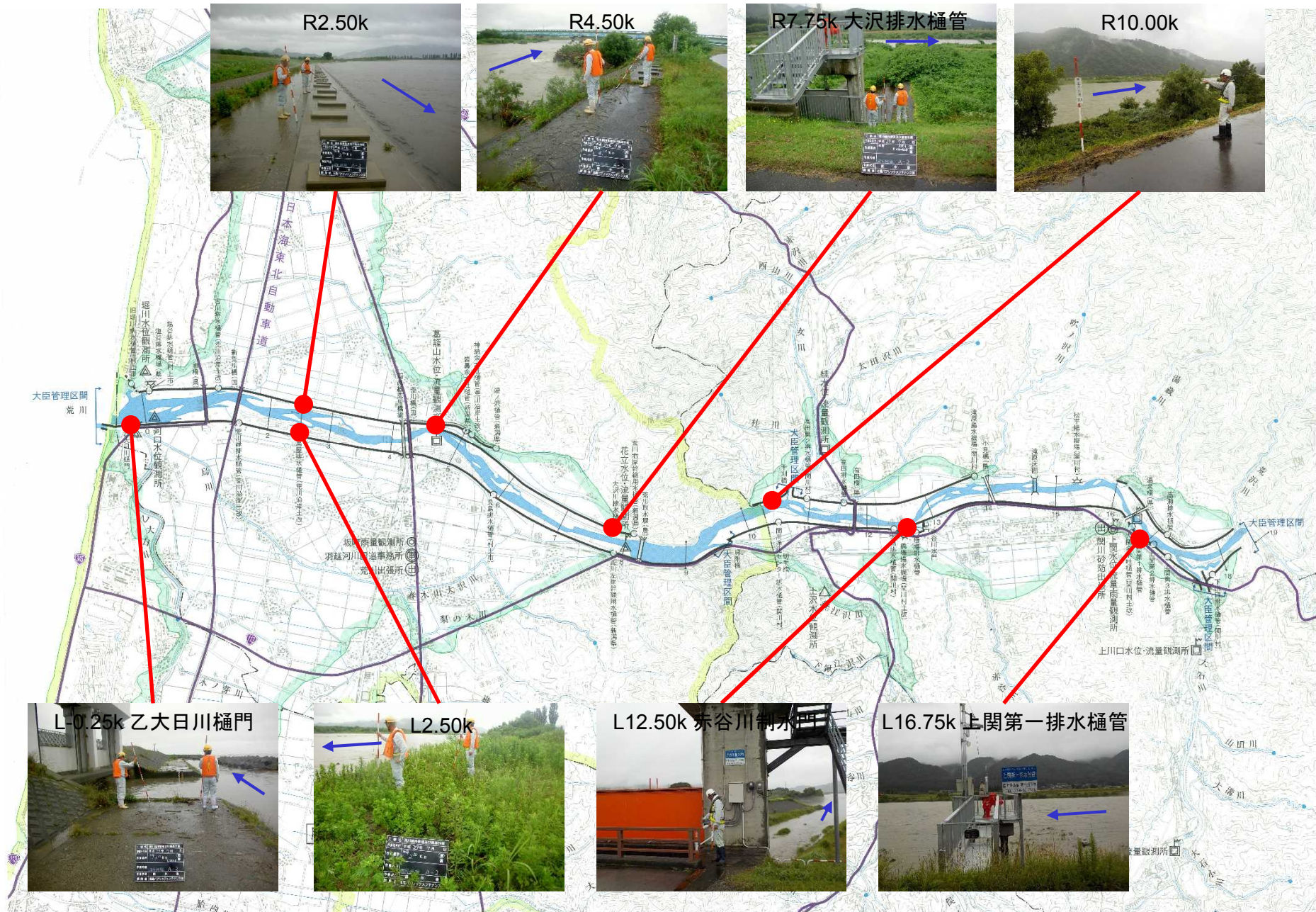
上関観測所では、7月3日12:00に水防団待機水位(警戒水位)を超え、同22:10に氾濫注意水位(警戒水位)を超えた。7月4日22:30にピーク水位4.34mに達した。



H29.7.3～ 上関における水位状況



2. 出水巡視写真 (7/4 AM8:30～実施)



3. 避難勧告・被害状況(7月11日時点)

●避難勧告等の状況

荒川周辺の市・村に避難勧告等の発令はされませんでした。

●人的被害の状況

荒川周辺の市・村に人的被害の情報はありませんでした。

●浸水家屋等の被害状況

荒川周辺の市・村に浸水家屋等の被害の情報はありませんでした。

●河川管理施設の被害状況

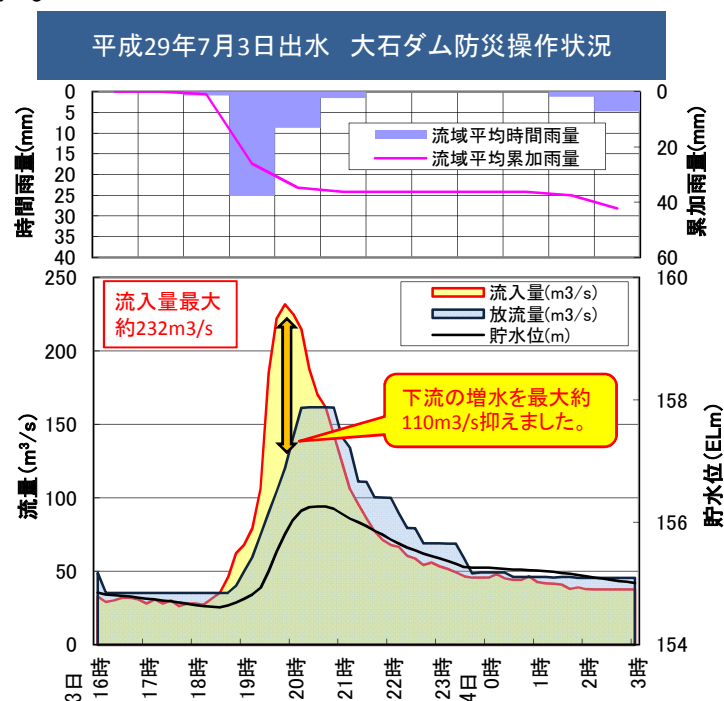
巡視の結果、異常なし。

4. ダムの状況

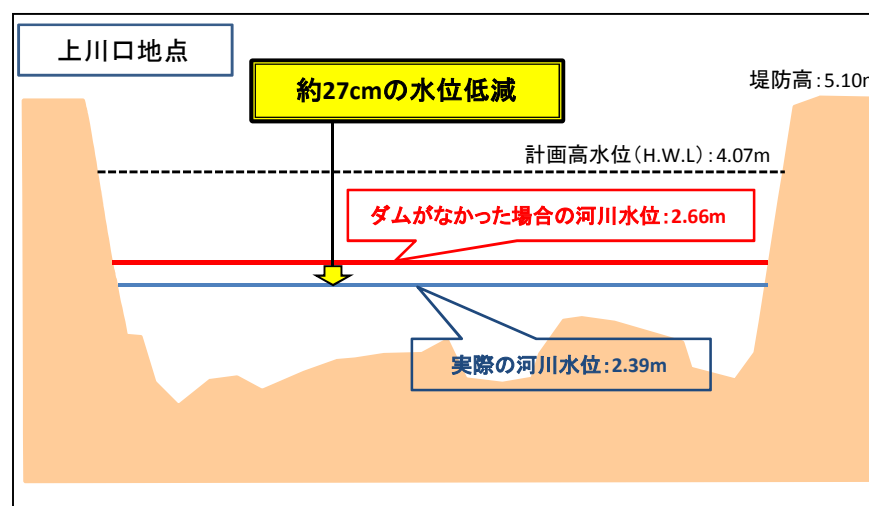
●大石ダムの状況

大石ダム流域では梅雨前線の影響により7月3日18時から19時までの1時間に25mm/hの強い降雨があり、大石ダムでは7月3日19時50分に最大流入量232m³/sの洪水がありました。

大石ダムでは防災操作を行い、最大流入量約232m³/sの内、約110m³/sを貯留し、下流の急激な水位上昇を抑え、大石川の上川口水位観測所の最高水位を約0.27m低下させることが出来たと推測されます。



ダム下流河川における水位低減効果量(推定値)



※ダムの水位低下効果量は、計算による推定値(速報値)であり、後日修正することがあります。

●横川ダムの状況

横川ダムでは、7月3日22時00分に最大流入量114m³/sの洪水がありましたが、横川ダムの洪水貯留操作開始流量150m³/sには達せず防災操作を行いませんでした。